

平成26年7月18日

各 位

上場会社名 東京製鐵株式会社  
 代表者 代表取締役社長 西本 利一  
 (コード番号 5423)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 奈良 暢明  
 (TEL 03-3501-7721)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	76,000	4,000	4,000	3,500	23.49
今回修正予想(B)	81,500	5,500	5,500	5,000	33.56
増減額(B-A)	5,500	1,500	1,500	1,500	
増減率(%)	7.2	37.5	37.5	42.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	61,728	698	1,151	876	5.88

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	152,000	8,000	8,000	7,000	46.99
今回修正予想(B)	157,500	9,500	9,500	8,500	57.06
増減額(B-A)	5,500	1,500	1,500	1,500	
増減率(%)	3.6	18.8	18.8	21.4	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	139,031	2,434	3,170	2,315	15.54

#### 修正の理由

当4-6月期の国内の鋼材市況は、引き続き堅調に推移しており、全社一丸となって取り組んだコスト削減効果が電力料金や物流費等の上昇による影響を緩和するなか、主原料である鉄スクラップの購入価格が予想を下回ったこと等により、期間利益が期初の想定を上回って推移いたしました。

今後の見通しにつきましては、国内の鋼材市況は、景気が回復軌道に戻るなか、引き続き堅調に推移すると期待されます。

当社におきましては、引き続き採算重視の方針のもと、需要に見合った生産を徹底するとともに、全社をあげて一層のコストダウンに取り組むことで、利益の積み上げに努めてまいります。

以上のような次第から、平成26年4月18日発表の上半期並びに通期の業績予想を修正いたします。

※上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。

以 上